

環日本海連携型DMOの概念と連携する城下町のイメージ

別紙1

日本海側の城下町の観光ネットワーク構築が急務

JRの在来線を用いた

「もっと深い日本」を知るための

城下町ガストロノミー全国会議

城下町コンベンションの開催

上越市(人口20万:高田藩:松平氏ほか)

高岡市(人口7万:加賀支藩:前田氏)

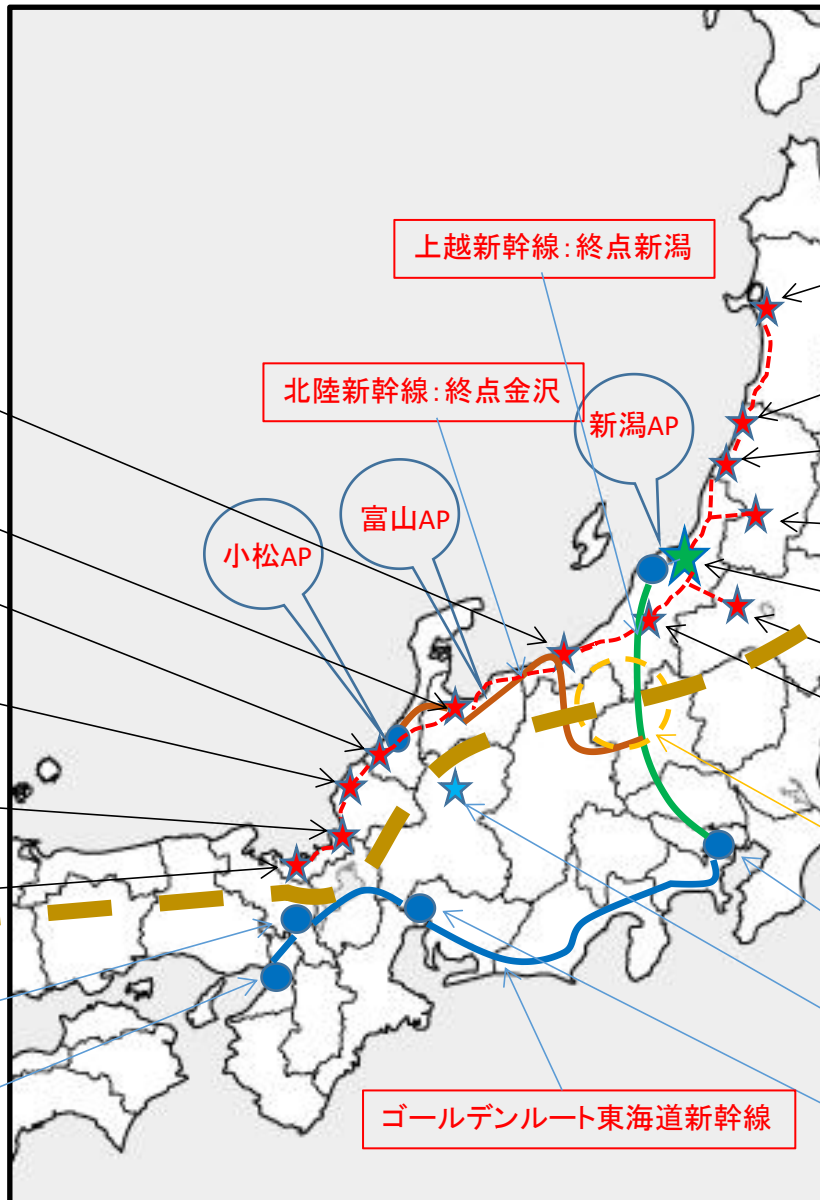
加賀市(人口7万:加賀大聖寺藩:前田氏)

坂井市(人口9万:丸岡藩:本多氏ほか)

敦賀市(人口7万:小浜支藩:酒井氏)

小浜市(人口3万:小浜藩:酒井氏)

- 観光デッドライン
- JR在来線
- ★ 城下町
- 新幹線起終点



上越新幹線: 終点新潟

北陸新幹線: 終点金沢

小松AP
富山AP

ゴールデンルート東海道新幹線

ゴールドのラインを境にインバウンド客が少ない
金沢は特殊例で、金沢観光の後は高山や白川郷に
旅客が吸い込まれる所謂広域連携観光。
新発田市を含む日本海側の城下町が、観光都市として
成立するには観光の目的として極めて有力な要素の
「食」をコンテンツとしブラッシュアップの上で、環日本海
連携型の超広域DMO推進の核とする必要がある。

- 秋田市(人口33万:佐竹氏)
- 酒田市(人口10万:庄内藩枝城として亀ヶ崎城)
- 鶴岡市(人口13万:庄内藩本城:酒井氏)
- 上山市(人口3万:上山藩:松平氏ほか)
- 新発田市(人口10万:新発田藩:溝口氏)
- 会津若松市(人口12万:会津藩:松平氏ほか)
- 長岡市(人口27万:長岡藩:牧野氏)

雪国観光圏
東京方面からの陸路の客がここで止まっている
日本海側との共存共栄を模索する

東京
飛騨高山・白川郷エリア
飛騨高山エリアは名古屋・富山・金沢から
交通利便性がよいのが大きい
二次交通の重要性と効果が証明された

名古屋

京都

大阪

